

第 47 回技能五輪国際大会
「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種
日本代表選手選考会実施計画

令和 5 年 5 月 30 日
厚 生 労 働 省
中央職業能力開発協会

1 目的

第 47 回技能五輪国際大会（以下「国際大会」という。）「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種日本代表選手選考会（以下「選考会」という。）は、第 60 回技能五輪全国大会（以下「全国大会」という。）の「旋盤」職種及び「フライス盤」職種において、年齢要件を満たし（20 歳以下）、優秀な成績を収めた者であって、国際大会への参加意思を有する者を対象として、国際大会に準じた方法で競技を実施することにより、国際大会の「CNC旋盤」職種及び「CNCフライス盤」職種に出場する日本代表選手を選抜することを目的とする。

2 主催

厚生労働省、中央職業能力開発協会（以下「中央協会」という。）

3 後援（依頼予定）

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構、茨城県職業能力開発協会、愛知県職業能力開発協会、一般社団法人全国技能士会連合会

4 協賛

DMG森精機株式会社、株式会社東京精密、株式会社ミツトヨ、ブラザー・スイスルーブ・ジャパン株式会社、ジェービーエムエンジニアリング株式会社、株式会社ゼネテック

5 協力

選考会の実施に携わる競技委員（チーフ・エキスパート、副チーフ・エキスパート及びエキスパート）については、企業等に対し就任を依頼する。

6 開催日程（競技）

令和 5 年 10 月 6 日（金）	工具展開等
令和 5 年 10 月 7 日（土）	事前練習
令和 5 年 10 月 8 日（日）～10 月 10 日（火）	競技日

7 競技職種

CNC旋盤、CNCフライス盤

8 競技会場

DMG 森精機株式会社 伊賀事業所

三重県伊賀市御代 201 番地

9 選考会参加資格

選考会の参加資格は、次のいずれにも該当する者に与えるものとする。

- (1) 選考会当日時点で日本国籍を有している者であること。
- (2) 全国大会の「旋盤」職種及び「フライス盤」職種において、敢闘賞以上を受賞した者であること。
- (3) 過去の国際大会の同職種に出場したことのない者であること。
- (4) 国際大会の開催年である令和6年（2024）年に22歳以下（平成14（2002）年1月1日以降生まれ）の者であること。

10 選考会参加者の決定

上記9の要件を満たす者に対して、中央協会が選考会に参加する意思があるか照会し、参加する意思を有する者の中から全国大会の成績の上位4人を参加選手とする。ただし、「CNCフライス盤」職種については、参加する意思があるものが3名であったため、それらすべてを参加選手とする。

11 参加人数

「CNC旋盤」職種 4名

「CNCフライス盤」職種 3名

12 参加費

選手一人当たり一定額の参加費を中央協会において徴収する。

13 結果の公表

参加選手の順位は、中央協会ウェブサイト（<https://www.javada.or.jp/>）に掲載する。

14 選考会開催に影響する事態が発生した際の対応等

- (1) 選考会開催に影響を及ぼし得る事態が発生した場合、日程変更や選考会開催の可否等については、中央協会ウェブサイトに掲載することにより周知することとしている。また、選考会が開催された場合も、競技を安全に実施できないと判断した場合、開催途中で競技を中止する場合がある。

- (2) 競技の中止等いかなる場合も、参加費の受領後の返金はしない。
- (3) 新型コロナウイルス感染症への感染防止対策を含めて、競技における安全衛生の確保等の観点から、参加者には別途対策を依頼する場合がある。参加者はその指示に従うものとし、従わない場合には、競技への参加を断ることがある。

15 その他

選考会に関する情報は、中央協会ウェブサイト (<https://www.javada.or.jp/>) に順次掲載するものとする。

—以上—